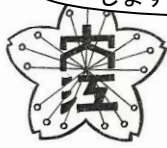


今朝は子どもたちにコンサート入場券大抽選会を聞いてみました。2階席を引いた子どもたちに「大当たりだよ！すごいね」と言うのととても喜んでいました。昨年は子どもたちだけのコンサート。今年はお家の方が来てくださるので昨年以上に張り切っているような気がします。胃腸炎っぽい風邪でしょうか。保健室の来客も多くなりました。どうぞ体調をこわさないようよろしくご指導お願いします。



大江の風

12月10日
No.114

本当に大江校区の皆さんは、あったかいです。愛があふれています。

「大江校区子育てネットワーク会」

8日(水)に「第29回大江校区子育てネットワーク」があり、参加してきました。コロナ禍の中でずっと開催が延期されていました。久しぶりに地域の重鎮の皆様とお会いできてうれしかったです。白川中学校長や保育園幼稚園の園長さんたち、中央区まちづくりセンターの方や保健子ども課の保健師さんも参加し、みんなで大江の子どもたちを大切に育てていきましょう！という趣旨で情報交換会がありました。保健師さんが大江校区の健康カルテやコロナ禍前後の保護者の育児状況の変化についてお話してくださいました。



左側のグラフは、令和元年の人口構成です。そして2040年推計が右のグラフです。とても膨らんでいる＝大江校区の人口がますます増えることが分かります。大江校区って本当に便利で安全で地域の雰囲気も良い、とても住みよい街ですよ。ますます人口が増え、活気づくことでしょう。

保護者の育児状況のお話では・・・コロナ禍の中、これまで経験したことのないような行動制限など、誰にとってもかなりストレスを感じる生活を送ってきた中で、小さなお子さんと一緒に生活しているお母さんの生の声を教えていただきました。

- コロナの影響で利用できる施設がない。周りに頼れる人もいないため、一人で育児をしている。どう対応したらよいか困っている。
- 育児サークルに行きたい。コロナ禍でどこも中止。家族以外話することがない。くまてんの ZOOM カフェを紹介されたが機械に疎いため操作できない。
- 子ども2人でいると息がつまる。実家は県外で緊急事態宣言が出ている地域なので帰ることができない。夫はコロナのことを気にすることなく人と交流するので、その点について意見が合わない。熊本に友達がいない。
- コロナのせいで一時保育をしてくれるところがない。利用できても月に1~2回しか利用できず疲れている。
- 同じ月齢の子を見る機会がないため他の子どもがどんな様子なのかかわからない。育児相談や小児科での計測もないため不安。

なんかお母さんたちの悲痛な叫びに胸が苦しくなりました。本当に子育てをがんばっているお母さん・お父さんに何かできないかと思いました。応援したいと思いました。校区の方々も同じ気持ちでした。主任児童民生員の方が、「今日は午前中ここでクリスマス会をしました。」とおっしゃいました。(公民館がきれいに飾り付けしてありました。)大江校区の子育てサークルは、校区外からでも誰でも受け入れていらっしゃるそうです。子どもたちに楽しい活動をさせながら、親業の大先輩である民生委員さんたちが、悩みや愚痴を聞いてくださっています。すてきなサークルですね。そして「大江校区子育て応援MAP」を頂きました。とてもよい大江の情報がたくさん載っていました。大江小に転入してきた人たちに、今度から転入の手続きの書類と共にお渡ししようと思います。

大江小の保護者の皆様におかれましても、この約2年間のコロナ禍で、休校や分散登校等もあり、とても子育てが大変だったでしょうし、学校にも気軽に来校できない状況で、学校不信になられたことがあったかもしれません。今日の懇談会が、担任と保護者、保護者同士をつなぐ新たな一歩になるといいなあとと思います。あと本年度も3か月半になりました。いつでも相談できる開かれた学校であること、学校・家庭・地域が一体となって同じ方向を向き、大江の子どもたちを大切に育てていけるよう、職員一同努力してまいります。



4年生が飛び出すカード作りで、お家の人へのコンサート招待状を作っていました。工夫していますね。



今朝の読み聞かせ。ウンチの話やサンタクロースのお話がありました。とても楽しかったです。ありがとうございました。